



2021年10月21日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 新 日 本 科 学
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 永 田 良 一
 (コード番号：2395 東証第一部)
 問 合 せ 先 上 席 執 行 役 員 岩 田 俊 幸
 I R 広 報 統 括 部 長
 電 話 (TEL：03-5565-6216)

2022年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月4日に公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間（2021年4月1日～2021年9月30日）連結業績予想及び2021年5月10日に公表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2022年3月期第2四半期累計期間 業績予想（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり四半期 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	7,455	1,220	1,550	2,540	61.01
今 回 修 正 予 想 (B)	7,960	1,946	2,530	3,440	82.62
増 減 額 (B-A)	+505	+726	+980	+900	
増 減 率 (%)	+6.8	+59.5	+63.2	+35.4	
(ご参考) 前年同期実績 (2021年3月期第2四半期)	7,003	1,161	1,305	1,139	27.36

(2) 2022年3月期通期業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	15,982	2,550	3,200	3,900	93.67
今 回 修 正 予 想 (B)	17,400	3,800	4,600	4,900	117.69
増 減 額 (B-A)	+1,418	+1,250	+1,400	+1,000	
増 減 率 (%)	+8.9	+49.0	+43.8	+25.6	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	15,110	2,529	3,645	3,661	87.95

2. 修正の理由

2022年3月期第2四半期累計期間においては、当社の主力事業である前臨床事業の売上高が72.5億円（前年同期：62.9億円）となり、当初計画を4.2億円上回りました。主因は、抗体医薬や核酸医薬、遺伝子治療薬などバイオ医薬品の開発競争が創薬ベンチャーを含めて世界的に激化しており、当社の強みである霊長類（サル）試験の需要が拡大していることです。当社はサルの大規模な自家繁殖場を複数保有しており、独自のサプライチェーンを確立していることから、試験をすぐに開始できる点で優位性を発揮できており、既存顧客からの受託増のみならず新規顧客の獲得も順調に推移しています。

利益に関しては、好調な受注と豊富な受注残高を背景に、試験室は高稼働となり売上高総利益率が改善したことから営業利益、経常利益、当期純利益すべての利益項目について2021年5月に公表した期初予想を上回る見込みです。

通期の業績予想についても同様の理由から上記のとおり上方修正いたします。なお、下半期については、当初から計画されていた通り、トランスレーショナルリサーチ事業の開発費(臨床試験を含む)や人材強化を含めたコーポレート経費等の計上が見込まれるため、下半期の営業利益率は上半期と比べて低下する見通しとしております。

なお、第2四半期連結会計期間において、為替レートは1米ドル111.95円となり、為替差益153百万円を計上しておりますが、通期見通しにおいては、想定レートを第2四半期末の為替レート(111.95円/米ドル)のままに据え置いております。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上